

ツキヨタケ (キシメジ科)

毒成分：イルジン S, イルジン M

シイタケ、ヒラタケ、ムキタケと誤認しやすい。中毒 110 番への問い合わせは、2002 年 5 件、2001 年 2 件、2000 年 6 件である。

初夏～秋にブナなど広葉樹の倒木や枯れ木に発生する。暗所で、青白く光る。
柄は太短く、傘のほとんどは側方、まれに中央につき、隆起した不完全なつばがある。



ツキヨタケ幼菌 : 2003/10/11 京都府芦生



ツキヨタケ : 2003/10/18 京都府芦生

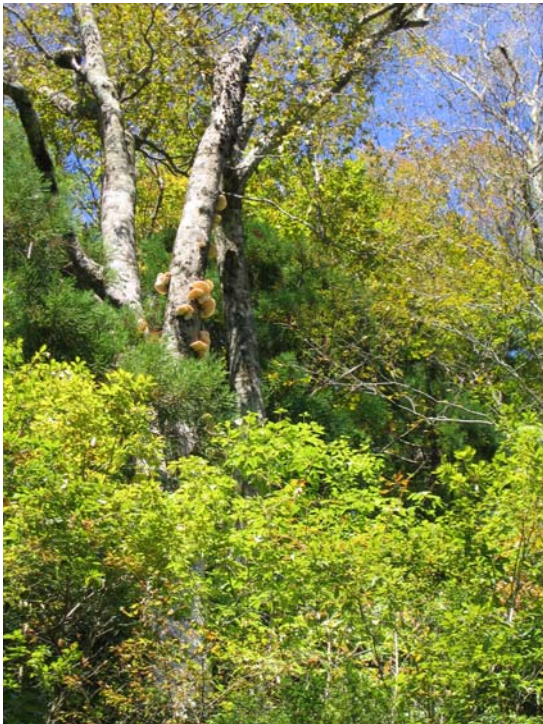


ツキヨタケの断面図 : 2003/10/18 京都府芦生



ツキヨタケの裏面のヒダ

柄の付け根の部分に黒いしみが有る



立ち枯れの木に生えているツキヨタケ：2003/10/18 京都府芦生



ヒラタケ（食用）：2003/09/28 滋賀県朽木村